



国立研究開発法人
量子科学技術研究開発機構

令和8年3月9日
第12号

QST ROKKASHO

六ヶ所研だより



QST ROKKASHO

六ヶ所研だより

VOL.12 CONTENTS

3 管理部のお仕事って？
工務課・保安管理課

6 縁の下の力持ちに新年度の目標を聞いてみよう
事務支援職員

8 食堂がない六ヶ所研のランチ事情。
「ロクメシ」

9 *All About Rokkasho*
六ヶ所村でのイベントや六ヶ所研の活動、色々あるんです。

SNSも随時更新中です！

Please follow us !!

Facebook



Instagram



YouTube



X





ざっくり 年間スケジュール

4～6月
現場作業はあまりなく、主に定期点検の契約手続き等をすすめる。

7月～12月
給排水/空調設備の定期点検の対応

9月
電気設備点検のための計画停電
※1年で一番大変な作業です

10月
ボイラー等の暖房機器の定期点検

1月～3月
定期点検結果を踏まえた今後のメンテナンス内容の検討

通年
・各種設備の修理対応
・各グループからの停電等依頼対応

工務課とは

工務課は、研究活動及び施設運営のためインフラ施設及び機械室設備の維持管理を担う部署です。日常の点検から故障時の復旧対応まで行うことで、快適な執務環境を提供しています。

職員インタビュー



キャリア10年以上のベテラン
山田さん（茨城県出身）

初めて六ヶ所研に来たときと今で、気持ちの変化はありますか？

業務上の気持ちの変化はそこまでないんですけど、来た当初ってそんなにこのサイトに変わっていったのがなかった印象ですが、QSTになった頃からサイトを拡張するという動きがでてきているので、新しい建物を建てるうえでどうすべきか、どんなものを選定するべきか、など新しいことが増えてきましたね。

そうなるも今のほうが「やりがい」があるんじゃないでしょうか？

そうですね、やりがいとしては今の方がありますね。今までは既にある施設や建物の維持管理でルーティンワークが多かったですから。

工務課の冬にやるべき業務はありますか？

冬の業務というより、雪が降る前までに屋外作業を終わらせるというのがこの地域ならではのかもしれないですね。どの作業をするにも除雪費がかかるので、コストダウンをするためにも、冬場の外作業はしないようにしています。

六ヶ所研ならではの仕事の面白さってあると思いますか？

自分で新しい建屋を建てることに携われるということですかね。自分が考えたものが形になる機会がある、建屋を建てるようになっているグループと業者さんの間に入るので我々の意見が反映される場合がありますし、これからの六ヶ所研の変化をみていけるので、それは六ヶ所研ならではの面白さではないでしょうか。

工務課って基本的に建物の維持管理なので、だいたいこの建物にもあるものってあまり変わらないんですよ。空調機だったり、水、電気があって、建物には必須なものなので業務上の特色は出にくいんです。なので施設ごとの良さって「環境」になるんですよ。

六ヶ所村での暮らしで大変なところってなんでしよう？

雪に対応しなければならぬ、冬場はスタッドレスタイヤも購入しなければいけない。冬場は暖房だけでは寒いので、こたつやストーブを準備しなければならぬところですね。逆に夏はエアコンは1ヶ月くらいしか使いません。あとは、扇風機で十分です。関東の暑さに比べるとまだまだ涼しい方だと思います。

最後に青森が長い山田さんから皆様にメッセージをいただけますか？

六ヶ所研は生活の面で少々不便なところはありますが、景勝地や温泉が多かったり、北海道が近かったりと余暇に良いところもあります。

仕事の面では、核融合という大きな目標に向かって様々な実験施設や装置が整備されているなかで、維持管理だけでなく新たな創造に携わることができ、良いモチベーションとなります。住めば都で悪くないですよ。



保安管理課

管理部のお仕事って？

六ヶ所研内部調査。



ぎっくり年間スケジュール

4-6月

前年度分の情報を取りまとめて、法令報告

7月～9月

契約関連、機器の点検

1-3月

消防設備点検

安全衛生管理主任パトロール

冬季労働災害防止運動

使用施設等安全審査委員会（定例）

作業等専門部会（次年度分作業一括審議）

毎月

6222通報訓練

半年に一回

勤務時間外の通報訓練

年に一回

総合訓練

その他

地震避難訓練

年末年始のパトロール

安全週間などの啓発

消火器取扱訓練、AEDを使った訓練



保安管理課とは

所内の安全、職員等の教育・訓練、放射線管理、法令報告といった法令に基づく業務を主に行っています。

「最新技術の研究開発」といった華やかな舞台の裏側で研究者を支えています。「今日も何も事故・トラブルが起きなかった」という状態を維持するために、地道で厳密なチェックを積み重ねている課です。

職員インタビュー



2026年4月で4年目
北さん（青森県むつ市出身）

いまの仕事の楽しい部分、やりがいはないですか？

ちょっとどう表現すればいいのか分からないのですが、「自分の思ったことができる」という点ですかね。以前は原子炉施設にいたので規則に従って規則の通りに動くイメージでした。今は自由さがあって、その一方でその自由さが故に、衝突があったりもするのでそれが難しくもあります。

保安管理課は目に見えるような成果物としての成果がないので難しいですが、規則の改正とかそういうソフト面がうまくいったとき、報告したものを何事もなく国に受け取ってもらえた時にやりがいを感じます。

冬ならではの仕事は？

雪かきですかね。屋外消火栓が雪に埋まってしまうので、雪かきはしないといけない。あとは、転倒しないよう所内全体に働きかけることですね。

以前料理が得意だったんですけど前職はパティシエかなにかだったんですか？

いえ、パティシエではなくてケーキに限らず、作るのが好きなんです。



保安管理課

管理部のお仕事って？
六ヶ所研内部調査。



そうなんです。てっきりキヤリアチエンジをした方なのかと思っていました。得意料理はなんですか？

唐揚げかな。



スイーツはいつから作るようになったんですか？

子供が生まれてからなので、10年くらい前かな。きっかけは、子供たちがバレンタインで何か作りたと言って板チョコなどを買ってきて、それが余ったときに勿体ないなと思って、何か作ろうかなって思ったのがきっかけですね。

北さんはむつ市に今もお住まいで、むつ市から六ヶ所研まで毎朝通勤しているわけですが、六ヶ所研に来る予定の方に何かポジティブなメッセージってありますか？

好きな人限定かもしれませんが自然がいっぱい、ちょっと車で行けば(自分の住んでいる地域は)すぐ海岸線だし、山の中に入れば珍しい植物もあります。



消火器取扱訓練の様子

職員インタビュー



今年度採用された期待の新人☆
裏田さん(兵庫県出身の千葉っ子)

兵庫県出身なのに、関西弁が出ないんですね。

中学三年生位の時に父の仕事の都合で千葉に来て、半年もしないで関西弁が抜けたんですね。なんでかわからないんですけど。

ざっくりでいいので、QSTに就職することになった経緯を伺ってもいいですか？

自分は高校を卒業してからすぐに働きたかったので工業高校に入りました。将来は、食品関係の仕事に就きたいなと思っていました。中々見つからなくて、進路の先生が相談ののってくれてQSTを紹介してもらいました。その後、自分でもどんなことをしているところなのか自分なりに調べて、人事の方も学校に来てくださって話を聞いて、保安管理課に入って仕事をしたいなと思ったという流れです。

工業高校だと資格も沢山取得できたりして就職にも有利ですもんね。

それが、資格を取るとなったときに自分の入った学科があまり資格取得の目標などがなくて、

幅広い分野を勉強しその中から自分の好きな分野を選んでください。ね、というような科でした。

そうでしたか。学生の時って明確な目標を持っていて人は少ないので選択肢が多いと迷ってしまう人も多いですね。メンターの人が欲しいう人もいますからね。

そうですね。

高校二年の時に、自分の科が更に二つに分かれるんですけど、自分はAIを学べる方に進んだんですけど、浅くくだったので資格を取るまでは至りませんでした。

初めて青森に来た時の印象はどうでしたか？

「寒っ！」って思いました。

裏田さんが青森に来たのは9月なので、まだまだ暑かった気がしますが…。

自分が千葉にいたときは半袖だったんですが、新幹線降りた瞬間に「うわ、さむっ」ってなりました。



地震避難訓練後の非常食支給の様子

一人暮らしも初めてなんですよ？

はい。寮があることは前から聞いていたんですが、電気や水道の契約など初めてで、どうすればいいかわかりませんでした。辻元さん達が色々教えてくれて助かりました。食事も朝・夕の二食つけられ、はじめは二食つけていましたが、今は夕食だけになっています。食費は一万円位です。

免許も六ヶ所研で働くために取得したと伺いました。運転はどうですか？

楽しいですよ、好きな音楽を聴きながらの運転は特に。自分の車の燃費があまり良くないんですけど。冬場の運転も慣れました。

六ヶ所研に来て働くことのメリットって何かありますか？

一人でのびのび暮らせます(笑)

自分なりのストレス解消法はありますか？

音楽聴いたり、一人でカラオケ行ったりします。三沢に「まねきねこ」があるので、朝からフリータイムを利用して最高5時間くらい歌ったことがあります。

他に何かありますか？



後は、ゲームですかね。APEXと原神をよくやっています。実家にいたときは15時間くらいやってました。どちらも無料ダウンロードなんですけど、自分はキャラのスキンとかに課金しています。

New Fiscal Year Goals

QSTには「事務支援職員」というポジションがあり、任期付ではあるもののフレックスやテレワークなどを利用して働き方を選べるため、女性が働きやすい職種です。今回は六ヶ所研で働いている一部の事務支援職員の方に新年度に向けての目標を聞いてみました！



核融合炉システム研究グループ Yさん

今年の目標は体カづくり。運動習慣をつけようと思います。仕事中は座りっぱなしが多く腰痛を気にしています。まずは雪かきから。(今年は雪が多いですね)

2月に撮影した六ヶ所研の駐車場だそうです。雪で空が明るく感じる不思議。



プラズマ理論シミュレーショングループ シマエナガさん

健康管理に今まで以上に気を配ること。仕事面では、事務業務を円滑に進めグループへ貢献できるようにすることです。

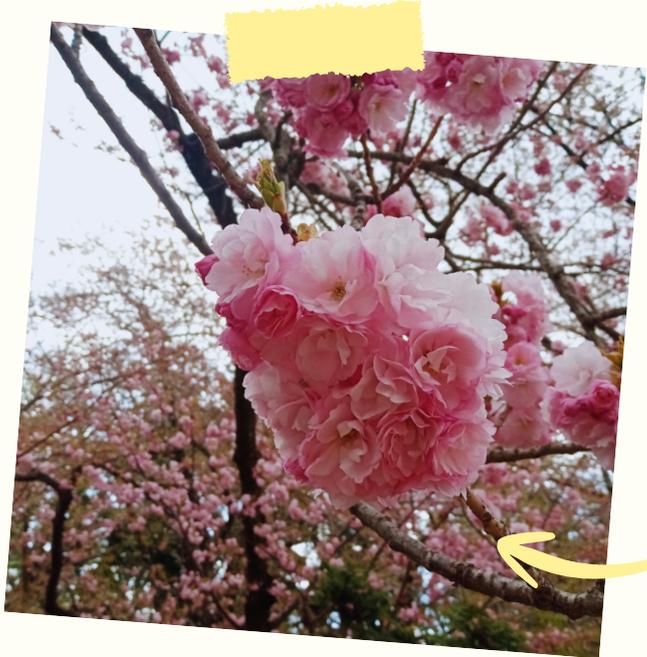
十和田市立図書館の中庭にある桜の老木で、官庁街の桜並木が有名ですが図書館閲覧席から見えるこの桜も素敵なんだそうです。



中性子源設計グループ Uさん

配属から2年目を迎え慣れてきた業務もありますが、まだまだ学習の毎日です。例年課題とする時間効率のアップを念頭に、忙しい中でも反省と感謝の気持ちを忘れない1年となるよう励んでまいります。





ブランケット工学研究グループ Eさん

事務支援職員のお仕事は最長でも5年までの
いつも仕事のバトンタッチを意識して業務にあ
たっています。グループの皆さんの日々の業務
が少しでも効率的に進むように、また私の後任
となる方の悩む時間を少しでも減らせるよう
に、想像力を働かせて、よりよい業務のためこ
れからも頑張っていきたいと思います！

冬は雪合戦が楽しい季節ではありますが、車の運転は
とっても大変…。早くポカポカ陽気の春が来てほしい
なという気持ちで、八重桜の写真を選んでみました。
花びら多めのモフモフ桜が好みです、とのこと😊

IFMIF加速器施設開発グループ IFMIF/EVEDA事業チーム Sさん

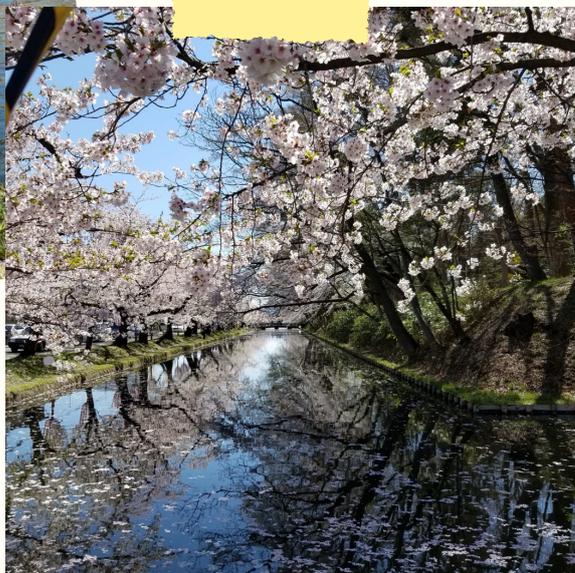
庶務担当初年度となる昨年は、たくさ
んの方々に業務のサポートをしていただ
きました。

今年は、少しでも多くBA 事業や六ヶ所
研の活動に貢献できるよう頑張りたいと
思います。



核融合炉構造材料開発グループ ゆきだるまさん

健康に気を付け、優先順位
を適宜確認しながら、期限
を守って仕事をする！数年前
に、1年の間にコロナとインフ
ルエンザと、冬季に足を滑ら
せて転んだための腰痛(冬
季期間ずっと)を患ったこと
があり、その際に健康の大
切さが身に沁みました...



クシ ロメ

教えて

あなたのおひる自慢！

キッチンカーはランチ難民を救う！

食堂のない六ヶ所研にとって、「ベリオン（野辺地町のパン屋）」さんは職員のオアシスなんだというお話は以前させていだきました（六ヶ所研だより第10号6頁参照）。職員の中にはパンを買ってお昼に食べず、ご家族へのお土産にしている方も少なくありません。



世界の食堂から

不定期掲載でしたが美味しそうな写真が沢山届くのでシリーズ化になりそうな予感。



フランスには、2月2日にクレープを焼いて家族や友人と楽しむ「Chandeleur（シャンドルール）」という風習があり、ITERの食堂でもクレープが出されていました。

イタリアから美味しそうなレストランのお写真をいただきました。どれも10€程で食べられるそうです。



ピザ生地を使って揚げたパンとモッツアレラチーズなどの盛合せ



カステルマーニョチーズのニョッキと花ズッキーニのお花のフライ

All About Rokkasho

1/14 安全祈願

まだまだ積雪量が多い野辺地八幡宮へ安全祈願へ行って参りました。昨年末は大きな地震もあり、予定していた行事もすべてではありませんが、中止や延期をすることになり残念でしたが、忘れかけていた「地震に対する備え」を今一度考え直す機会となりました。自然には抗えませんが、まずは職員一人ひとりの安全と健康を願って、今年も六ヶ所研は邁進していきます！



矢木事業長、お疲れ様でした!!



現在はIFERC事業長の矢木さんが3月末で退職されます。グループリーダーの時から周りを思いやり、優しくユーモアに溢れた矢木さんを皆慕っておりました。15年間ありがとうございました。

矢木事業長からメッセージ

理論グループは2011年4月に那珂研から六ヶ所研へ移転予定でしたが東日本大震災により、延期、6月にやっと移転が完了しました。前途多難な船出でした。

この15年あつという間でしたが、グループリーダーとして引き継いだNEXT計画は今年で30歳になります。

この計画を15年間継続できたことは皆様のご支援のおかげであり、この場を借りて感謝申し上げます。



安心してください。冬はバスがありますよ！

六ヶ所研には様々な国や地域から来た人たちが働いています。車の運転免許証を六ヶ所研に来るために取得する方も少なくありませんし、冬場の運転は地元の人でも苦手な人がほとんどです。村内に住んで通勤する方はもちろん、三沢市などの長距離通勤の方も12月～2月は通勤バスがあります。静かで自然のある場所は好きだけど冬が心配という方も、安心して働きに来て下さいね。



六ヶ所研の、六ヶ所研だけのパンフレットが完成してました。

時はさかのぼって、去年の夏頃…パンフレットを作ろうと広報チームで決意。研究所だけれど、文字ばかりじゃない、堅苦しくないパンフレットを作りたい。

「フュージョン（核融合）エネルギー」を知らない一般の方や学生の皆様にお渡ししてもワクワクするようなものがない。そんなパンフレットが… **できました！**

ちょっと冒険に行ったような気持ちにきっとなるはず。是非お手に取ってご覧ください。そして今年の施設公開

では、昨年以上に多くの皆様にお会いできることを楽しみにしております。



編集後記

六ヶ所研にも春の気配が訪れてきました。暖かく雪も溶けてきていますが、この雪が溶けてスピードを出し始める時期の事故の方が真冬より多いと感じます。皆様も引き続き運転にはお気を付けてください。次号からは各グループの皆様のランチの様子を『ロクメシ』で取り上げたいと思っています。この人のお昼はスゴイ、何か変わってる！等の情報からオススメの冷凍食品まで自薦他薦問わず募集しますのでご協力をよろしくお願いたします。

Special Thanks: Kenji Kanda(ITER駐在)、Fabio Cismondi (F4E)